

地籍問題研究会 第38回定例研究会のお知らせ

地籍問題研究会では、このたび、第38回定例研究会を下記の日程にて開催するはこびとなりました。

■ 日時

令和6年7月27日(土)13:00～(定例研究会)

■ 開催

対面(リアル) + オンライン(ZOOM)のハイブリッド開催
※要申込(リアル参加・オンライン参加とも)

■ 会場

LMJ東京研修センター(東京都文京区)4階会議室〔対面(リアル)〕
〔参加申込〕 <https://forms.gle/445HwtJG9xydJ16q6>
(または右のコードから→)



■ テーマ

DX時代の地図編製4 境界データの共有・統合に向けて

■ 12:30 - 13:00 受付

■ 13:00 - 17:00 地籍問題研究会・第38回定例研究会

司会進行 鮫島 信行 氏(当研究会代表幹事)

■ 開会挨拶・趣旨説明 (13:00-13:15) 鮫島 信行 氏

■ 基調講演 (13:15-14:15)

「G空間情報センターのミッション」

関本 義秀 氏(東京大学空間情報科学研究センター・センター長・教授、
一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会代表理事)

■ 報告1 (14:15-14:55)

「地籍調査の今後の取組及び地理空間情報整備の方向性」

伊藤 裕之 氏(国土交通省政策統括官付地理空間情報課地籍整備室企画専門官)
(休憩10分)

■ 報告2 (15:05-15:45)

「法務局地図作成事業の今後のビジョン」

楠野 智之 氏(法務省民事局民事第二課地図企画官)

■ 報告3 (15:45-16:25)

「地方自治体統合webGISの構築に向けての社会連携」

望月 繁和 氏(全国公共嘱託土地家屋調査士協会連絡協議会副会長、土地家屋調査士)

■ 質疑応答 (16:25-16:45)

■ 総括 (16:45-17:00)

小野 伸秋 氏(当研究会幹事)

■ 閉会・事務連絡

(懇親会(事前予約制))

(裏面につづく)

